



YOKOHAMA
MINATOMIRAI
Information

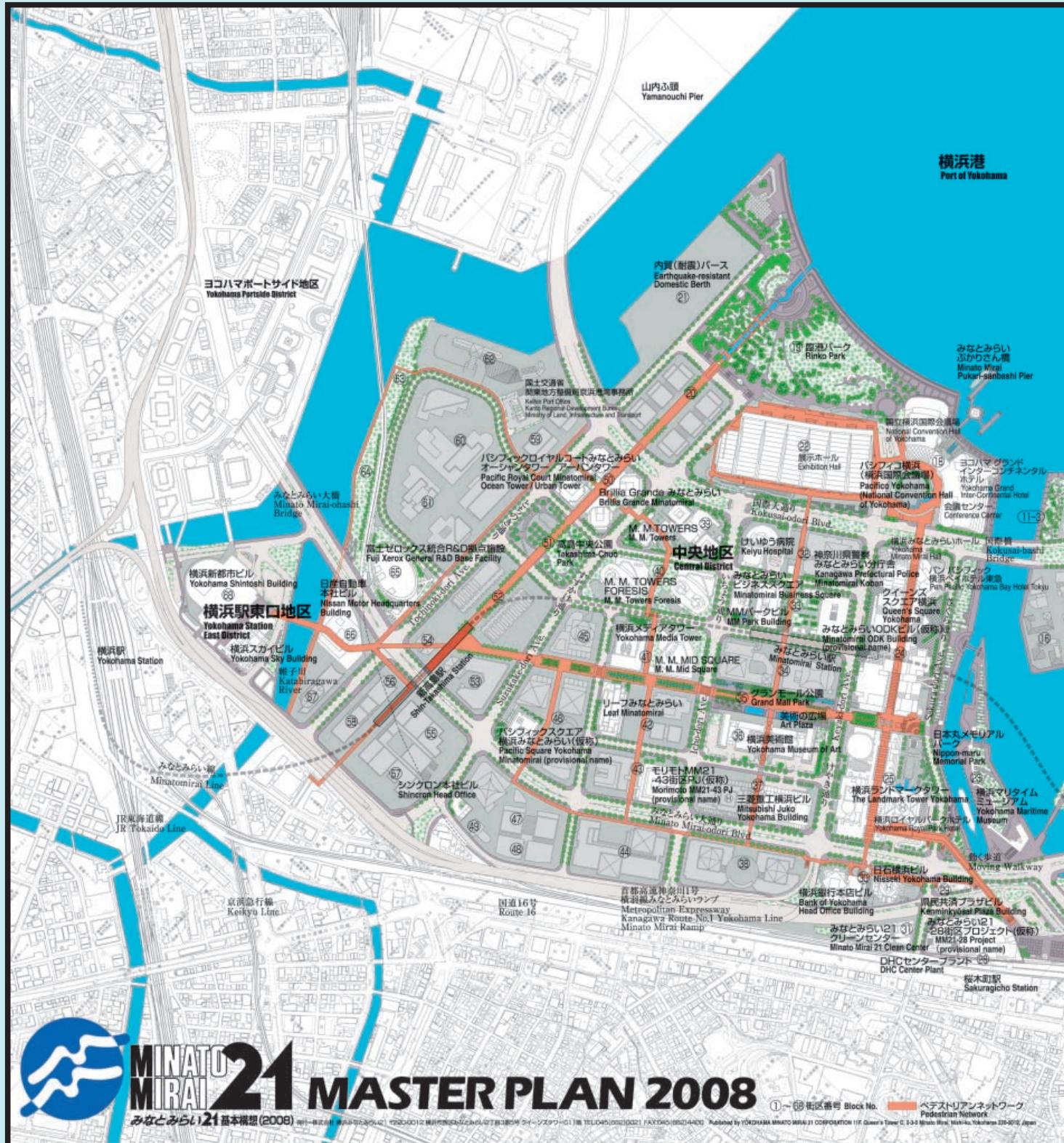
21

みなとみらい21の計画概要と個別事業

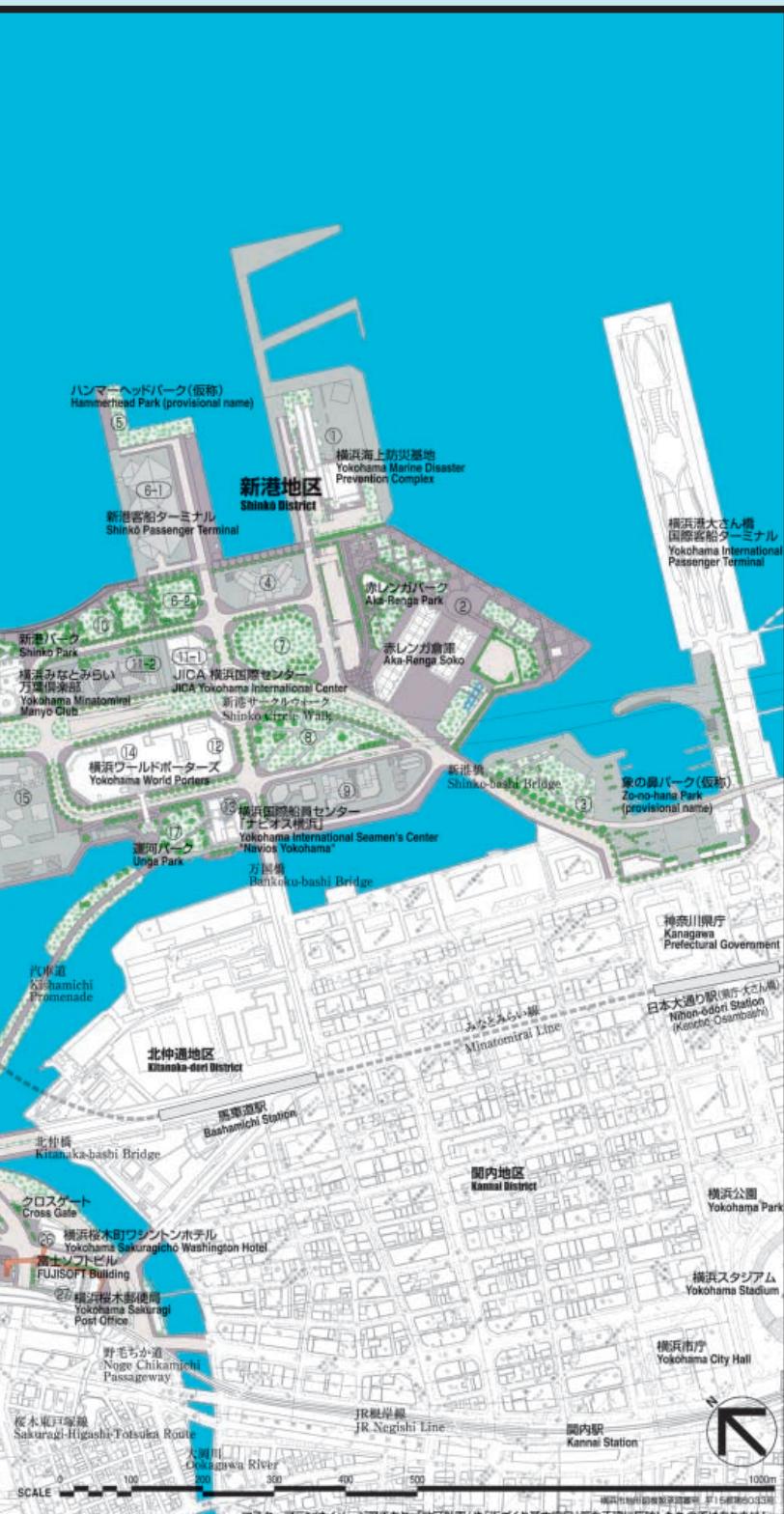
vol. **79**
2008 APRIL



みなとみらい21 マスタープラン



マスタープランはイメージ図であり、「地区計画」や「街づくり基本協定」等を正確に反映したものではありません。



3 いつも新しい時代を目指す街「横浜」

5 みなとみらい21 計画の概要と街づくりの方法

7 基盤整備

- 7 臨海部土地造成事業（埋立事業）
土地区画整理事業
港湾整備事業
共同溝
地域冷暖房システム
内貿バース（耐震バース）
災害用地下給水タンク

9 交通

- 9 主要道路・鉄道
10 幹線道路
11 バス・海上交通
12 歩行者空間
近隣地区との一体化

12 公園・緑地

- 12 赤レンガパーク（2街区）
象の鼻パーク（仮称）（3街区）
新港パーク（10街区）
汽車道・運河パーク・プロムナード（17街区ほか）
臨港パーク（19街区）
日本丸メモリアルパーク（23街区）
グランモール公園（35街区ほか）
高島中央公園（51街区）
水際公園・水際線プロムナード（64街区ほか）

13 機能集積

- 13 パシフィコ横浜（横浜国際平和会議場）（18・22街区）
クイーンズスクエア横浜（横浜みなとみらいホール）（24街区）
横浜ランドマークタワー・ドックヤードカーデン（25街区）
クロスゲート（26街区）
横浜桜木郵便局（27街区）
富士ソフトビル（27街区）
みなとみらい21-28街区プロジェクト（仮称）（28街区）
県民共済プラザビル（29街区）
横浜銀行本店ビル（30街区）
日石横浜ビル（30街区）
みなとみらい21クリーンセンター（31街区）
けいゆう病院（32街区）
神奈川県警察みなとみらい分庁舎（32街区）
みなとみらいビジネススクエア（33街区）
MMビル（33街区）
みなとみらいIDOKビル（仮称）（33街区）
横浜美術館（36街区）
三菱重工横浜ビル（37街区）
横浜メディアタワー（41街区）
リーフみなとみらい（42街区）
MM42プロジェクト（仮称）（42街区）
モリゾンMM21-43街区PJ（仮称）（43街区）
CSKグループ本社ビル（仮称）（43街区）
アルカワフ（44街区）
横浜ジャックモール（45・46街区）
パシフィックスクエア横浜みなとみらい（仮称）（46街区）
横浜野村ビル（仮称）（46街区）
横浜アンパンマンこどもミュージアム（48街区）
シンクロン本社ビル（49街区）
GENTO YOKOHAMA（53街区）
総合エンタテインメント施設（55・56・57・58街区）
国土交通省関東地方整備局京浜港湾事務所（59街区）
横浜みなとみらいスポーツパーク（60街区）
マリノスタウン（61街区）
富士ゼロックス統合R&D拠点施設（65街区）
日産自動車本社ビル（66街区）
横浜三井ビルディング（仮称）（67街区）
都市型住宅（39・40・41・50街区）
横浜新都市ビル／横浜スカイビル（68街区）
横浜海上防災基地（1街区）
赤レンガ倉庫（2街区）
W Yokohama（4街区）
JICA横浜国際センター（111街区）
横浜みなとみらい万葉俱楽部（113街区）
横浜ワールドポーターズ（12・14街区）
横浜国際船員センター「ナビオス横浜」（13街区）
よこはまコスモワールド（15街区ほか）

19 みなとみらい21 事業の経過

21 みなとみらい21 開発状況図

いつも新しい時代を目指す街「横浜」

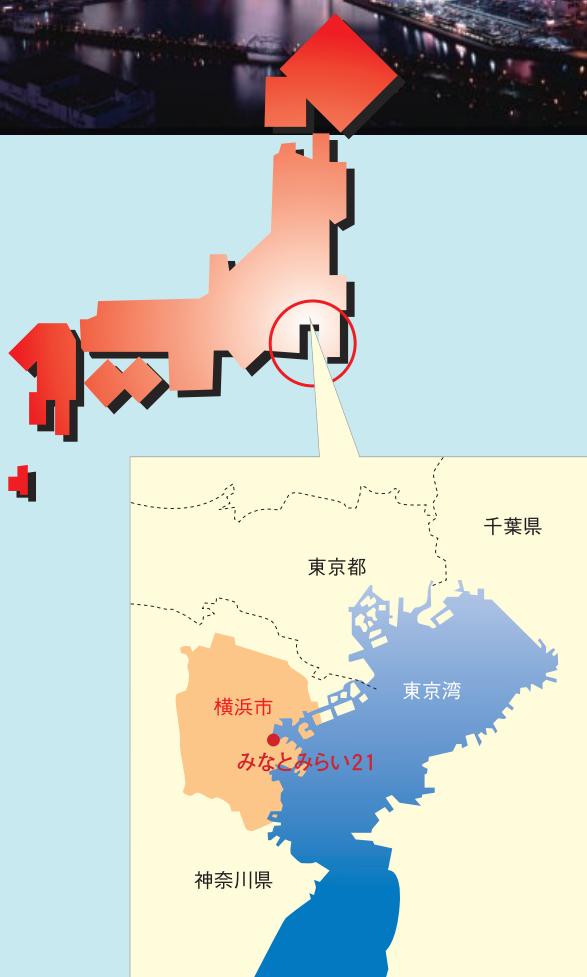
横浜は開港以来約150年。日本を代表する国際港湾都市としての役割を担い、その機能は現在にも脈々と受け継がれています。横浜はその歴史的資産や丘・川・海の豊かな自然を活かしながら、活力ある自立した国際文化都市の実現を目指し、都市づくりを進めています。



// 創造都市横浜

横浜は、1859年の開港以来、世界各国と人・文化・ものが交流することにより進取で開放的な気風が培われました。また、日本近代化の原点の地であり、国際的に開かれた都市として発展してきました。現在も、人口363万人以上を有する国際都市として成長を続けています。横浜には、日本有数の国際貿易港や、再拡張・国際化が予定されている羽田空港へのアクセスをはじめ首都圏の中でも優れた交通網があり、緑豊かな住環境や優秀な人材、首都圏という広大なマーケットなど、ビジネスに必要な都市環境が整っています。そして、コンベンション開催の地として、また観光として国内外から多くの方々が訪れる交流する、活気あふれる街でもあります。

特に、みなとみらい21地区は、高水準のインフラが整備され、歴史やウォーターフロントの景観を活かした街並みの形成など、快適なビジネス環境を備えた街として、年間4800万人が訪れ、5万8000人以上の人人が働く、首都圏を代表する街として成長を続けています。これからも、業務、商業の集積を図るとともに、開港都市としての歴史や文化の資産を活かしながら、文化芸術といった創造的産業を誘致するなど、魅力ある街づくりを一層進めていきます。



// 文化芸術創造都市の実現

横浜市では、文化芸術活動による都市の活性化を目指し、創造的産業や人材の集積を図るために都市環境を形成していきます。みなとみらい21地区では、骨格的な歩行者空間の一つであるキング軸を中心に「映像文化都市づくり」を進めており、映像系コンテンツ産業や、エンタテイメント産業の集積を図ることにより、個性ある街づくりを目指しています。

// 横浜の現状

面積	434.98km ²	2008(平成20)3.1
人口	3,631,773人	2008(平成20)3.1
世帯数	1,535,191世帯	2008(平成20)3.1
外国人登録数	74,303人	2008(平成20)2月末
市内総生産	12兆9,387億円	2004(平成16)
1人あたり市民所得	320万円	2004(平成16)
横浜港の貿易額	11兆6,668億円	2006(平成18)
民営事業所数	107,557事業所	2006(平成18)10.1
民営従業員数	1,271,937人	2006(平成18)10.1
外資系企業本社数	180社	2006(平成18)12
上場企業	129社	2008(平成20)1
大学数	11校	2007(平成19)5.1
短期大学数	7校	2007(平成19)5.1

■ みなとみらい21事業では3つの目的に基づいた都市像を目指します

// みなとみらい21事業の目的

1. 横浜の自立性の強化

横浜の都心部は関内・伊勢佐木町地区と横浜駅周辺地区に二分されていました。みなとみらい21は、この2つの都心を一体化し、ここに企業やショッピング・文化施設などを集積します。これにより市民の就業の場や賑わいの場を創出し、経済の活性化と経済基盤を確立することで、横浜の自立性を強化します。

2. 港湾機能の質的転換

海辺に臨港パークや日本丸メモリアルパークなどの公園や緑地を整備し、市民が憩い親しめるウォーターフロント空間をつくります。そのほか、国際交流機能や港湾管理機能を集積します。

3. 首都圏の業務機能の分担

首都圏の均衡ある発展を目指し、東京に集中した首都機能を分担する最大の受け皿として、業務・商業・国際交流などの機能の集積・拡大を図ります。



// みなとみらい21の都市像

1. 24時間活動する国際文化都市

コンベンション機能を備えた国際交流拠点として、パシフィコ横浜（横浜国際平和会議場）を中心に、オフィス、文化施設、商業施設、都市型住宅など、様々な機能を有機的に結合。世界各地の動きに常時対応する、活気に満ちた国際色あふれる魅力的な街をつくります。

2. 21世紀の情報都市

先端技術・知識集約・国際業務などの分野で活動する企業の中核管理部門や研究開発部門をはじめ、国の行政機関などの業務機能を集積し、経済・文化など、様々な情報を創造・発信する情報都市として機能していきます。

3. 水と緑と歴史に囲まれた人間環境都市

ウォーターフロントの貴重な特性を活かし、人間と自然とが溶け合ううるおいのある街づくりを進め、水際に広がる大規模な緑地などを整備し、緑のネットワークを形成します。また、横浜の歴史を象徴する赤レンガ倉庫や石造りドックなどを保存・活用し、水と緑の中で歴史の香りが漂う、開放的な都市環境を実現します。

土地利用計画

宅地(業務・商業・住宅など)	87ha
道路・鉄道用地	42ha
公園・緑地など	46ha
ふ頭用地	11ha
計186ha	

緑のネットワーク



クールシティモデル街区

みなとみらい21地区は、2007(平成19)年度から2011(平成23)年度まで環境省が実施している「クールシティ中枢街区パイロット事業」の対象モデル街区に認定されています。地区内民間事業者が実施する屋上緑化などのヒートアイランド対策に対して事業費補助を行うことで、より快適な都市環境の実現を図ります。

みなとみらい21事業の効果

就業人口	約5万8000人 2006(平成18)年
来街者数	約4800万人 (中央地区・新港地区) 2006(平成18)年
進出企業	約1,180社 2006(平成18)年
市税収入	約113億円 2006(平成18)年度

横浜市内経済への波及効果

2004(平成16)年度

建設投資による効果	約2兆2240億円(累計)
事業活動による効果	約1兆1233億円(年間)



みなとみらい21 計画の概要と街づくりの方法

みなとみらい21地区では、海などの周辺の環境や中央地区、新港地区のそれぞれの地区特性に合わせて、街づくりの考え方や手法を定めて、市民が快適に働くための空間、レジャーやショッピングなどで憩い・楽しむための空間、安全で豊かに生活する空間などを創出するために、都市景観にも優れた広く人々が憧憬する街づくりを計画的に進めています。

中央地区

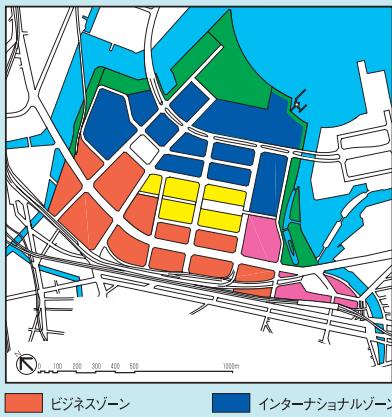
// 街づくり基本協定

<http://www.minatomirai21.com/development/agreement.html>

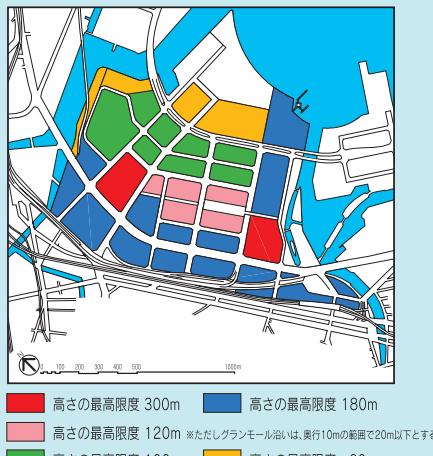
みなとみらい21中央地区の地権者と(株)横浜みなとみらい21との間で「みなとみらい21街づくり基本協定」が1988(昭和63)年に締結され、協定運営組織として「みなとみらい21街づくり協議会」が発足しました。この協定は、地権者の間で街づくりについてのルールを自主的に決め、その基本的な考え方を共有し調和のとれた街づくりを進めることを目的としています。

この協定には、街づくりのテーマや土地利用イメージとともに、
水と緑　スカイライン・街並・ビスタ
コモンスペース(パブリックアートの積極的な設置等)
アクティビティフロア　色調・広告物　駐車場・駐輪場
などの、街づくりの基本的な考え方方が示されています。
また、建築物については、敷地規模、高さ、ペデストリアンネットワーク、外壁後退などの基準が示され、高度情報化社会への対応、都市防災、環境や周辺市街地への配慮など、都市管理に関する姿勢についても規定されています。

■土地利用イメージ



■建築物等の高さの最高限度



■ペデストリアンネットワーク



// 中央地区都市景観形成ガイドライン

<http://www.city.yokohama.jp/me/toshi/dcond/toshin/mm21/keikan/>

「景観法の景観計画」及び「横浜市魅力ある都市景観の創造に関する条例の都市景観協議地区」に基づくルールで、より良い都市景観の創造を目指しています。

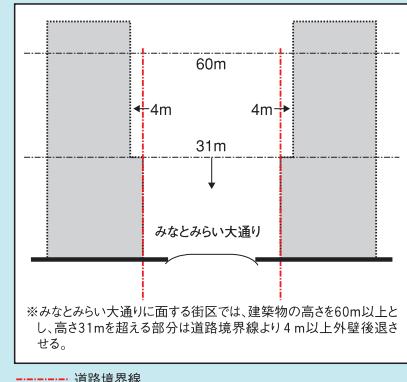
基本的項目は以下のものです。

- | | |
|----------------|--------|
| アクティビティフロア | 色彩 |
| 歩道状空地 | 夜間照明 |
| コモンスペース(広場状空地) | 建築デザイン |
| 駐車場 | スカイライン |
| 駐輪場 | 沿道通景 |
| 付属設備等 | 屋外広告物 |

■区域図



■みなとみらい大通り沿道地区的ルール



新港地区

// 歴史と景観を活かした再開発

みなとみらい21中央地区と開港以来の街・関内山下地区との結節点に位置する新港地区は、わが国初の近代的な港湾施設として、明治後期から大正初期にかけて建設されました。赤レンガ倉庫に代表される懐かしい港の風景や石畳などが長い歴史を物語っています。再開発にあたっては、これらの歴史的資産や港の景観の保全に十分配慮したうえで、21世紀の横浜港を支える港湾関連業務施設や、静穏な水面を活かした緑地などを整備しています。

// 新港地区の個性と街づくり像

新港地区は、赤レンガ倉庫をはじめとした歴史的資産が数多く残されていることや、“島”という地形的特徴など、個性豊かな街です。そのため、土地の高度利用により未来型街づくりを進めている中央地区とは趣を異にし、港と歴史を感じることができ、ゆったりした街並みの形成など、次のテーマに沿って街づくりを進めています。

1 港の情景・歴史の継承

近代港湾発祥の地としての歴史性と島としての個性を活かした街づくり

2 快遊ネットワーク

新しい街・みなとみらい21中央地区と開港以来の街・関内山下地区を結ぶ街づくり

3 新しいみなとまち

人のミナト、情報のミナト。賑わいとうるおいに満ちた新しいみなと街づくり



// 街並み景観ガイドライン

http://www.yokohamaport.org/portal/bunnjou/keikan_guide_2.pdf

良好な街並み景観を誘導するために地権者間でルールを定めています。

1 港の景観の演出

海に囲まれた個性を活かし、港を感じることができる街並みを目指します。

2 歴史の継承

赤レンガ倉庫に象徴される歴史性を尊重し、また、馬車道など周辺地区と調和した街並みをつくります。

3 ヒューマンスケール

建物の高さや色調、外壁の後退、水辺の広場づくりなど、楽しく回遊できる空間を確保します。

// 新港地区地区計画

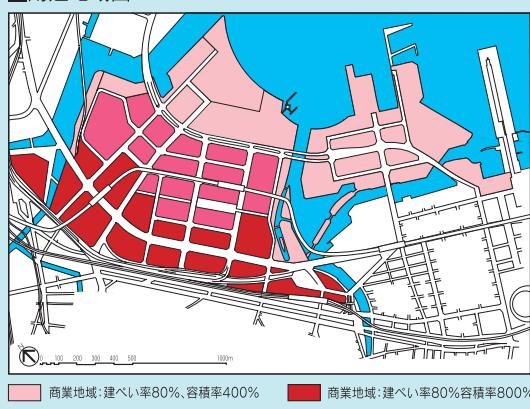
<http://www.city.yokohama.jp/me/toshi/tikukeikaku/c-036.html>

高層ビル群による中央地区の未来型街づくりに対し、ゆったりとした調和のとれた街並みを形成するために、1997(平成9)年4月に「みなとみらい21新港地区地区計画」が決定されました。

都市計画(用途地域)

市民の就業の場や賑わいの場の創出を目的としているみなとみらい21地区は、都市計画法により全域が商業地域に指定されています。

■用途地域図



災害に強く快適な都市空間を整備

みなとみらい21地区の基盤整備は臨海部土地造成事業、土地区画整理事業、港湾整備事業など、各種の事業を組み合わせて実施しています。その中で、共同溝や耐震バースなど、災害に強い都市の骨格を整備しています。また、都市機能を支える供給施設には、21世紀にふさわしい各種の新システムを積極的に取り入れています。

1983(昭和58)年



2008(平成20年)2月

// 臨海部土地造成事業(埋立事業)

1998(平成10)年3月に新港地区の埋立が竣工し、これにより、埋立は概ね完了しています。

現況 中央地区:中央地区59.9haについては、一部を除き1992(平成4)年4月までに竣工。

また高島地区5.5haについては1996(平成8)年11月竣工。

新港地区:一文字地区7.3haについては1995(平成7)年4月竣工。

また、突堤間1.2haについては1998(平成10)年3月竣工。

施行期間 ... 1983(昭和58)年12月から2015(平成27)年8月まで

事業総面積 ... 約73.9ha(他に国埋立地約1.0haあり)

事業主体 ... 横浜市



区分	事業名	事業主体
	臨海部土地造成事業	横浜市港湾局
	土地区画整理事業	都市再生機構
	港湾整備事業	横浜市港湾局、国

// 土地区画整理事業

みなとみらい21地区の基盤整備事業の大きな柱である土地区画整理事業は、現在101.8haで事業を進めています。

2006(平成18)年6月に換地処分を実施しました。

現況 旧高島ヤード地区的道路及び供給処理施設などの基盤整備を進めています。桜木町駅前広場、いちょう通り、けやき通り、さくら通り、すずかけ通り、クインモール、グランモール橋などの整備はほぼ完了しています。

施行期間 ... 1983(昭和58)年11月から2010(平成22)年度末まで(清算期間5年を含む)

事業総面積 ... 約101.8ha

事業主体 ... 都市再生機構

// 港湾整備事業

港湾整備事業では、緑地、道路、その他の港湾施設の整備を進めています。

現況 臨港パーク、内貿バースなどの整備を進め、一部を除き完了しています。

事業開始 ... 1983(昭和58)年度

事業総面積 ... 約77.9ha

事業主体 ... 横浜市、国土交通省

// 共同溝

先進都市のバックボーン

地区内の幹線道路の地下には、都市機能を支える供給処理施設を収容する共同溝を設置しています。

これにより、道路部分の地下空間を有効利用し、都市災害の防止及び都市景観の向上を図ります。中央地区では、1989(平成元)年3月から供用開始しています。また、新港地区では電線共同溝の整備を進めています。



現況...みなとみらい大通り、国際大通り、いちょう通り、けやき通り、さくら通り、桜木東戸塚線等の共同溝(延長約6.5km)を供用開始。街区開発に先行して引き続き整備を進めます。

収容物件...水道管、通信線、電力線、中圧ガス管、廃棄物輸送管、地域冷暖房管、CATV等
事業主体...横浜市

// 地域冷暖房システム

熱エネルギーを効率的に活用

温冷熱を集中的に製造・供給・管理してエネルギーを効率的に供給する地域冷暖房システムを採用し、公害や都市災害のない安全な都市生活を実現しています。センター原発は低廉な深夜電力を使用するS-T-L潜熱蓄熱システムを採用、また第2原発では、コーチェネレーション(熱電供給システム)の排熱等を利用して熱コスト削減と省エネルギーを図っています。今後の供給区域の拡大に併せ、第3原発の計画も進めています。

現況...センター原発及び第2原発が稼働しています。

熱供給開始...1989(平成元)年4月

供給エリア面積...約90ha (経済産業省認可済部分 平成19年3月末現在)

設備能力...センター原発(31街区) 第2原発(24街区)

地上4階、地下1階、延床面積 約11,000m²

地下4~5階、延床面積 約10,000m²

冷凍能力:最大420GJ/h(最終計画)

冷凍能力:最大630GJ/h(最終計画)

ボイラー能力:最大330GJ/h(最終計画)

ボイラー能力:最大540GJ/h(最終計画)

事業主体...みなとみらい21熱供給株式会社



// 内貿バース(耐震バース)

緊急時にも対応できる物資供給施設

内貿バース(21街区)は、市民の生活関連物資等を取り扱う施設です。岸壁は耐震性を強化し、地震等の災害時には緊急物資輸送などの役割を担います。

現況...耐震岸壁が完成し、後背地は駐車場等で暫定的利用が図られています。

事業開始...1985(昭和60)年度

接岸許容量...5,000DWT(2バース)

岸壁水深...7.5m

岸壁延長...260m

事業主体...横浜市、国土交通省



// 災害用地下給水タンク

緊急飲料水が確保できる貯水槽

災害用地下給水タンクは、災害などの非常時に必要な飲料水を貯留する施設です。このタンクは、水道管の途中に接続してあるので、常時水道水がその中を流れる仕組みになっています。みなとみらい21地区には大型災害用地下給水タンクが4基設置されており、災害時には、50万人分の新鮮な飲料水を3日分確保できます。

現況...1993(平成5)年ヨーヨー広場地下に1,000m³、1994(平成6)年臨港パーク地下に700m³、2000(平成12)年新港パーク地下に1,300m³、2005(平成17)年高島中央公園地下に1,500m³の災害用地下給水タンクが完成しました。

貯水量...地区内全体で4,500m³

設置場所...中央地区:ヨーヨー広場地下、臨港パーク地下、高島中央公園地下

新港地区:新港パーク地下

事業主体...横浜市、都市再生機構



高島中央公園地下給水タンク

着々と整備が進む交通ネットワーク

東京をはじめ主要都市や海外との往来の利便性は都市に不可欠な機能です。みなとみらい21地区は国内外へのスムーズな移動を実現する交通環境を整えています。

// 主要道路・鉄道

羽田空港から約20分

みなとみらい21地区は、地区外からの交通アクセスに優れています。東京駅からは鉄道で約30分、他の地域からのアクセスについても、東海道新幹線新横浜駅からは地下鉄などで約15分。さらに羽田空港からは首都高速湾岸線で約20分、成田空港から車で約90分と、国内、国外を問わずスムーズに移動できます。

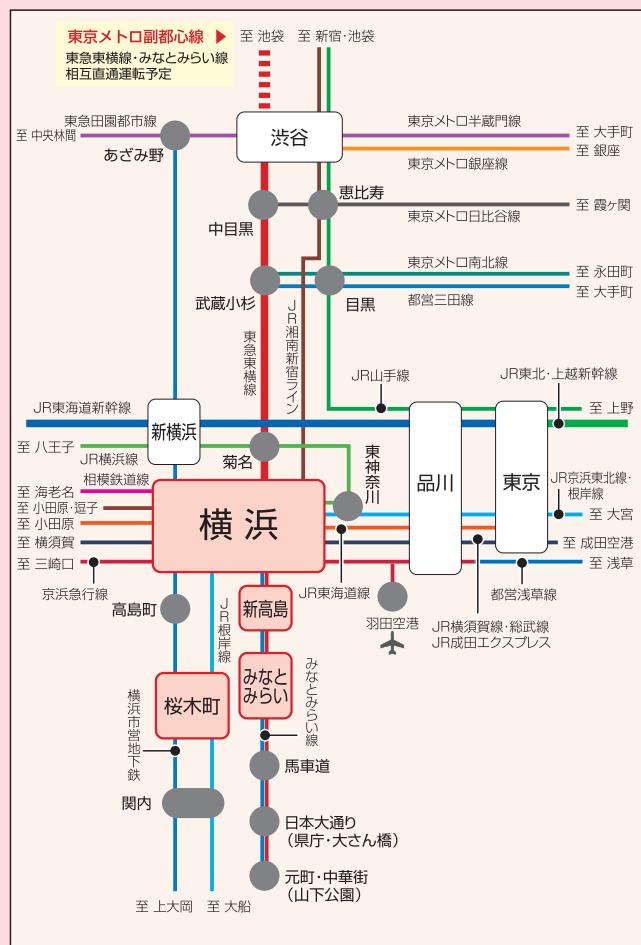
■ 主要道路



成田空港から約100km(約90分)首都高速湾岸線・東関東自動車道経由
羽田空港から約24km(約20分)首都高速湾岸線経由

所要時間は、混雑状況により異なります。

■ 鉄道



●主要ターミナルからの所要時間		
渋谷駅	東急東横線	約25分(特急)
東京駅	JR東海道線	約25分
新宿駅	JR横須賀線	約30分
羽田空港	JR湘南新宿ライン	約31分(快速)
成田空港	京浜急行線	約19分(快特)
関西方面	JR東海道新幹線	約87分
	JR横浜線	約11分
	JR桜木町駅	約11分
横浜駅	みなとみらい線	約3分(特急)
	JR京浜東北線・根岸線	約3分
	JR桜木町駅	約3分
	市営地下鉄	地下鉄桜木町駅
	約4分	

※乗り換え時間は含まれていません。

■ みなとみらい線

横浜駅と元町・中華街駅を結ぶ「みなとみらい線」は、東急東横線の渋谷駅まで相互直通運転をしています。さらに今後は、東急東横線と東京メトロ副都心線との相互直通運転により、新宿、池袋を経て埼玉県西南部方面とも結ばれる予定です。



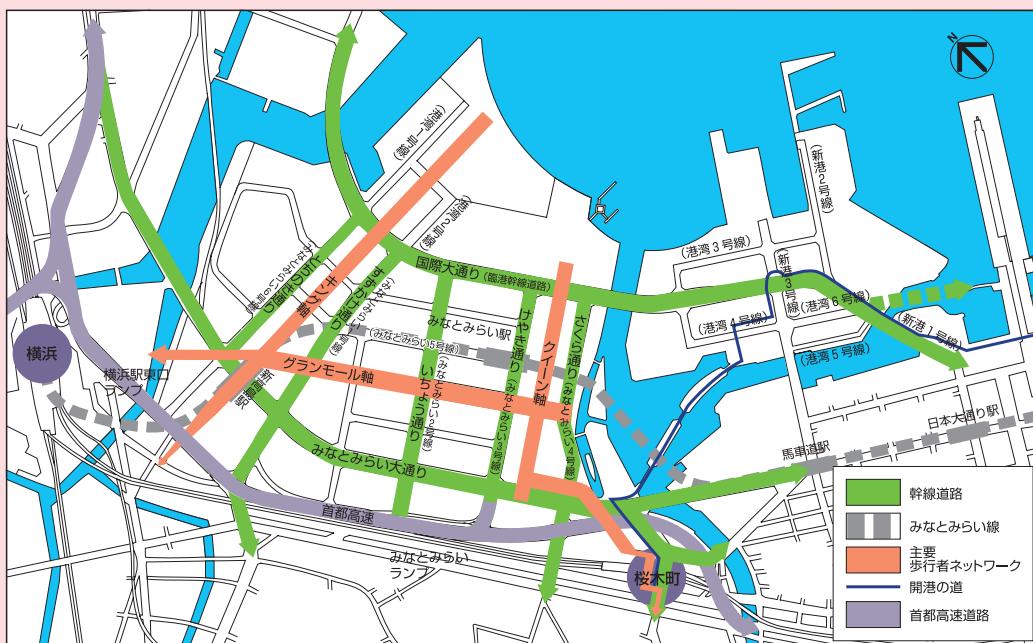
事業経過... 1992(平成4)年 工事着手

2004(平成16)年2月 開業

区間等... 横浜駅~元町・中華街駅、延長4.1km(営業キロ) 全線複線式地下構造

事業主体... 横浜高速鉄道株式会社

// 幹線道路



みなとみらい大通り



さくら通り

地域内外を結ぶ道路網

中央地区を貫く「みなとみらい大通り」は、みなとみらい21地区の都市機能を支える主要幹線道路で、みなとみらいランプを通じて首都高速神奈川1号横羽線に接続しています。また、もう一つの主要幹線道路である「国際大通り」は、山内地区と新港地区を結び、臨港幹線道路として地下に港湾関連交通を、地上に一般交通を配し、都心部の交通の円滑化を図ります。さらに、国際大通りとみなとみらい大通りを結ぶ道路や各街区へ接続するサービス道路も整備され、歩道に植えられた街路樹の名で呼ばれています。

■ みなとみらい大通り

現況 ... 2002(平成14)年4月に全面供用開始しました。
事業開始 ... 1983(昭和58)年度
総延長 ... 約2.7km
幅員 ... 40m(上下6車線)
事業主体 ... 横浜市、都市再生機構

■ 国際大通り

現況 ... 新港地区からとちのき通りまでの側道部を供用しています。
事業開始 ... 1984(昭和59)年度(山内~新港)
総延長 ... 約2.2km
幅員 ... 標準幅員46m(本線部4車線、側道部4車線)
事業主体 ... 横浜市

■ その他の幹線道路

現況 ... 2005(平成17)年3月のとちのき通りの開通により概ね完成しました。
事業開始 ... 1983(昭和58)年度
事業主体 ... 横浜市、都市再生機構

// バス・海上交通

バス

快適なバスネットワーク

みなとみらい21地区内では、2系統の路線バス(市営)が運行されています。そのほか、地区内や近隣の観光スポットを周遊する通年運行の「あかいくつ」号や土日祝限定の「みなとみらい100円バス」が大人100円、小人50円で運行しています。

観光スポットに近い観光バス駐車場

多くの観光客が訪れるみなとみらい21地区には、観光バス利用者の待合施設を備えた観光バスタークナリ54番館が設置されています。また、パシフィコ横浜や横浜美術館にも観光バス駐車場があります。



あかいくつ号

海上交通

海からの身近なアクセス

みなとみらい21地区へは海からのアクセスも確保されています。みなとみらいふかりさん橋などを乗降場所として水上バスなどが運航されています。



みなとみらいふかりさん橋

航路 ... 横浜駅東口 みなとみらいふかりさん橋 ピア赤レンガ
運航主体 ... 株式会社ポートサービス、京浜フェリー・ポート株式会社

■ みなとみらいふかりさん橋

着工 ... 1991(平成3)年2月
竣工 ... 1991(平成3)年11月
規模 ... さん橋:長さ70mと50mの2基(4バース)の浮きさん橋
ターミナル部分:鉄骨2階建延床面積 約500m² 潮の干満により、高さが2m程度上下する浮体構造
事業主体 ... 横浜市

竣工 ... 2004(平成16)年3月
規模 ... さん橋:長さ50m×幅8mの浮きさん橋
ターミナル部分:約13m×4m
事業主体 ... 株式会社ポートサービス
株式会社ケーワムシーコーポレーション

// 歩行者空間

歩行者ネットワーク

安全で快適な歩行者空間を創出

みなとみらい21地区には、3本のモールを骨格として、地区全体に安全で快適な歩行者ネットワークが巡らされています。その1本、桜木町駅からパシフィコ横浜へ連なる「クイーン軸」の一部は歩行者専用通路「動く歩道」となっており、日本丸メモリアルパークや横浜ランドマークタワー方面を結びます。もう1本は、横浜駅側から臨港パークを結ぶ「キング軸」で、この2本を結ぶ形で直交するのが、幅員25mを誇る「グランモール軸」です。そのほか、みなとみらい21地区全域で歩行者施設が整備され歩行者ネットワークが形成される予定です。

現況 … クイーン軸(動く歩道 - ランドマークプラザ - ヨーヨー広場 - クイーンモール - クイーンモール橋)が1997(平成9)年に完成。グランモール軸については、クイーン軸側からヨーヨー広場、美術の広場、横浜ジャックモール前までが1999(平成11)年に供用開始し、その後も順次、整備する計画です。キング軸についても、事業の進捗に合わせて整備が行われます。



動く歩道

桜木町駅前広場

ターミナル性を強化

桜木町駅前広場は、明るく広々とした空間です。バスやタクシーの乗降場所だけでなく、みなとみらい21地区の街づくりの案内や観光、イベントなどの情報を紹介する「みなとみらい21総合案内所」も備えています。



事業経過 … 1987(昭和62)年4月 事業開始
1989(平成元)年2月 一部供用開始
2002(平成14)年3月 供用開始
総面積 … 約17,200m²
施設 … バス・タクシー乗降場、案内所、サイン施設等
事業主体 … 横浜市、都市再生機構

山下臨港線プロムナード

横浜港の景観を楽しむ

赤レンガパークから山下公園の間に残っていた延長550mの鉄道高架橋を活かし、新たにスロープやエレベーターを設置して、バリアフリーに対応した山下臨港線プロムナードが開通しています。これにより、桜木町駅前から山手地区へと続く「開港の道」の一部として横浜港の散策に利用されています。



事業経過 … 2001(平成13)年7月 事業開始
2002(平成14)年3月 供用開始
位置 … みなとみらい21新港地区～大さん橋基部～山下公園
規模 … 延長約550m、幅員約3.5～6m
事業主体 … 横浜市

// 近隣地区との一体化

横浜駅東口ペデストリアンデッキ

建設中 横浜駅東口地区とみなとみらい21中央地区を結ぶ歩行者専用橋で、横浜駅からの新たな玄関口となります。海からの爽やかな風を感じられる開放的なデッキとなっており、中央地区内に新たにできる水際線プロムナード及び主要歩行者ネットワークであるキング軸・グランモール軸へつながっています。



事業経過 … 2003(平成15)年度 事業着手
2008(平成20)年秋 供用開始(予定)
規模 … 延長約100m、幅員約12m
事業主体 … 横浜市

野毛ちかみち

野毛地区と結ぶ地下横断施設で、JR及び市営地下鉄の桜木町駅とも連絡しています。



事業経過 … 1992(平成4)年度 事業着手
1999(平成11)年4月 供用開始
規模 … 延長約102m、幅員約25m
事業主体 … 都市再生機構
施工主体 … 横浜市

高島二丁目連絡デッキ

建設中 国道1号を横断し、高島二丁目地区とみなとみらい21中央地区を結ぶ歩行者専用デッキです。横浜駅みなみ通路方面から、みなとみらい21地区の「キング軸」に至る歩行者ネットワークとして、周辺地区と一体的に整備を進めています。



事業経過 … 2004(平成16)年度 事業着手
2008(平成20)年夏 供用開始(予定)
規模 … 延長約80m、幅員約6m
事業主体 … 横浜市

水と緑を活かした街づくり

文化施設や歴史的建造物の保存・活用、アミューズメント施設など、魅力的な都市空間を創造するみなとみらい21地区では、うるおいとやすらぎのある街づくりを目指して、水と緑を活かした公園や広場の整備を進めています。

// 赤レンガパーク（2街区）

赤レンガ倉庫を中心に、旧横浜税関事務所跡の遺構や旧横浜港（よこはまみなど）駅のプラットホームを保存・活用し、歴史と景観に配慮し整備しています。



着工 ... 1989(平成元)年度
オープン ... 2002(平成14)年4月
総面積 ... 約5.5ha
主な施設 ... 赤レンガ倉庫、プラットホーム、旧横浜税関事務所跡、芝生広場、駐車場等
事業主体 ... 横浜市

// 新港パーク（10街区）

大岡川をはさみ対岸にある臨港パークと対になるかたちで親水護岸と芝生広場が整備され、港の景色の散策を楽しめます。



着工 ... 1998(平成10)年度
オープン ... 2001(平成13)年4月
総面積 ... 約2ha
主な施設 ... 親水護岸、芝生広場、園路、災害用地下給水タンク等
事業主体 ... 横浜市

// 臨港パーク（19街区）

湾曲した水際線に沿って整備された地区内最大の緑地です。広大な芝生広場や親水護岸から横浜港が一望でき、イベントなどにも活用されています。



着工 ... 1988(昭和63)年度
オープン ... 1989(平成元)年3月 一部供用開始
総面積 ... 約9.3ha
主な施設 ... 階段状護岸、潮入りの池、芝生広場、園路、駐車場、売店、災害用地下給水タンク等
事業主体 ... 横浜市

// グランモール公園（35街区 ほか）

グランモール軸を形成する主要な公園で、パブリックアートを配したヨーヨー広場などの3つの広場を含む水を活かした広大なオープンスペースです。



着工 ... 1987(昭和62)年度
オープン ... 1990(平成11)年11月
総面積 ... 約2.3ha
主な施設 ... 円形広場、ヨーヨー広場、美術の広場、災害用地下給水タンク等
事業主体 ... 横浜市、都市再生機構

// 高島中央公園（51街区）

キング軸の中央に位置し、多くの来街者が訪れ、憩い、親しみを感じて利用できる多目的公園です。芝生広場やイベント対応が可能となる広場を配置し、ミスト噴水の整備など、都心の中での貴重なオアシス空間です。



着工 ... 2006(平成18)年3月
オープン ... 2007(平成19)年7月
総面積 ... 約1.4ha
主な施設 ... 園路、芝生公園、イベント広場、災害用地下給水タンク等
事業主体 ... 都市再生機構

// 象の鼻パーク（仮称）（3街区）

建設中 開港150周年記念事業として、横浜港発祥の地「象の鼻地区」は、歴史性や立地特性を活かし、賑わいや交流の場を生み出すため、広場・緑地を基本とした段階的な整備を進めています。



着工 ... 2006(平成18)年度
オープン ... 2009(平成21)年度(予定)
総面積 ... 約3.8ha
主な施設 ... 親水護岸、防波堤、レストハウス、芝生広場等
事業主体 ... 横浜市



// 汽車道・運河パーク・プロムナード（17街区 ほか）

赤レンガ倉庫へつながる緑のネットワークとして、鉄道跡地のレールやトラス橋などの歴史的資産を活かした汽車道、運河パーク、水際線のプロムナードが整備されています。

汽車道	運河パーク	プロムナード
着工 ... 1995(平成7)年度	1998(平成10)年度	2001(平成13)年度
オープン ... 1997(平成9)年7月	1999(平成11)年9月	2005(平成17)年5月
総面積 ... 約1ha(延長約500m)	約1ha	約0.2ha(延長約275m、幅員約10m)
主な施設 ... 線路を活用した園路、トラス橋等	親水広場、芝生広場、園路等	歩行者用通路
事業主体 ... 横浜市	横浜市	横浜市

// 日本丸メモリアルパーク（23街区）

パーク全体を「横浜港をテーマとしたフィールドミュージアム」と位置づけ、「本物のみなとヨコハマを見て、知り、体験できる場」として再整備を進めています。第1期地区では、開港150周年を迎える平成21年のリニューアルオープンに向け、帆船日本丸や横浜マリタイムミュージアムの展示更新やパークへのアプローチの刷新などの再整備を進めます。また、国際橋寄りの第2期地区は、都心にありながら海を身近に感じられる立地特性を活かした水際線緑地として整備していきます。



帆船日本丸



第1期地区

第2期地区

着工 ... 1984(昭和59)年度	帆船日本丸記念財団・JTB共同事業体
オープン ... 1985(昭和60)年4月 一部供用開始	
総面積 ... 約5.5ha	
主な施設 ... 帆船日本丸(全長約97m、船幅約13m、きつ水約8m)、旧横浜船渠(株)第一号ドック(国重要文化財、近代化産業遺産)横浜マリタイムミュージアム、園路、店舗等	
事業主体 ... 横浜市	
運営主体 ... 帆船日本丸記念財団・JTB共同事業体	

// 水際公園・水際線プロムナード（64街区 ほか）

建設中 帯子川の河口域に位置するため、親水性と景観を活かした開放感のある公園に整備しています。また国道1号までは、水際線プロムナードで結ばれます。



水際線プロムナード

水際公園	水際線プロムナード
着工 ... 2008(平成20)年(予定)	2008(平成18)年3月
オープン ... 2010(平成22)年(予定)	2008(平成20)年秋(予定)
総面積 ... 約1.3ha	約0.2ha(延長約330m、幅員 標準部約6m)
主な施設 ... 計画中	歩行者用通路
事業主体 ... 都市再生機構	都市再生機構

快適なビジネス環境と多機能な空間を創出

みなとみらい21地区では、新しい都心の創造を目指して、最先端の業務・商業・文化などの機能集積を進めています。

中央地区

// パシフィコ横浜（横浜国際平和会議場）（18・22街区）

東日本唯一の国際会議場である「国立横浜国際会議場（国立大ホール）」を中心として、会議場、展示ホール、ホテルなどから構成された複合コンベンション施設です。また、施設内には「横浜国際協力センター」が設置されています。

総敷地面積 … 約 51,000m²
総延床面積 … 約167,700m²

■国立横浜国際会議場

着工 … 1991(平成3)年9月
オープン … 1994(平成6)年4月
延床面積 … 約16,700m²
規模 … 地上7階、地下1階
施設内容 … 国立大ホール(最大5002席)、マリンロビー等
設備 … 8ヶ国語同時通訳システム、大型映像システム等
事業主体 … 国土交通省、株式会社横浜国際平和会議場

■会議センター

1988(昭和63)年12月
1991(平成3)年7月
約30,000m²
地上7階、地下1階
メインホール(1000席)、大・中・小会議室(約60室)、店舗等
8ヶ国語同時通訳システム、映像設備等
株式会社横浜国際平和会議場



■横浜国際協力センター

横浜国際協力センターでは、各種の国際機関が活動しています。

• 国際機関 •

国際熱帯木材機関(IITTO)
国際連合世界食糧計画(WFP)日本事務所
国際連合食糧農業機関(FAO)日本事務所
国際連合大学高等研究所(UNU-IAS)
アジア太平洋都市間協力ネットワーク
(CITYNET)
アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター
(IUC)

■展示ホール

着工 … 1989(平成元)年11月
オープン … 1991(平成3)年10月、2001(平成13)年7月 拡張オープン
延床面積 … 約51,000m²
規模 … 地上4階、地下2階
天井高:展示ホール / 13~19m、アネックスホール / 5.4~6.7m
展示面積 … 約20,000m² (展示ホールのみ)
施設内容 … 展示ホール(無柱一体構造)、アネックスホール、店舗等
設備 … 冷暖房・照明・音響・映像等各種設備等
事業主体 … 株式会社横浜国際平和会議場
運営主体 … 株式会社横浜国際平和会議場

■ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル

1988(昭和63)年12月
1991(平成3)年8月
約70,000m²
地上31階、地下1階、高さ約140m

客室(600室)、宴会場、店舗等

株式会社横浜国際平和会議場
インターベンチネンタル ホテルズ アンド リゾーツ

// クイーンズスクエア横浜（24街区）

先導的なモデル街区で、オフィス、商業、ホテル、コンサートホールなどを集積した複合施設です。建物を貫いてクイーン軸を形成する歩行者空間が整備されています。



着工 … 1994(平成6)年2月
オープン … 1997(平成9)年7月(ホテル:8月)
敷地面積 … 約 44,400m²
延床面積 … 約496,400m²
規模 … タワーA棟:地上36階、地下5階、高さ約172m タワーB棟:地上28階、地下5階、高さ約138m
タワーC棟:地上21階、地下5階、高さ約109m ホテル棟:地上25階、地下5階、高さ約105m
施設内容 … タワーA・B・C棟:オフィス、歩行者モール、ギャラリー、店舗、横浜みなとみらいホール等
ホテル棟:パン・シティック 横浜ベイホテル東急(客室485室)、店舗等
事業主体 … T・R・Y90事業者組合、三菱地所株式会社、日揮株式会社、横浜市

■横浜みなとみらいホール

横浜で初めての大規模なクラシック専用コンサートホールです。

着工 … 1994(平成6)年2月
オープン … 1998(平成10)年6月(小ホール:2月)
延床面積 … 約18,600m²
規模 … 地上7階、地下1階、高さ約41m
施設内容 … 大ホール(2020席)、小ホール(440席)、レセプションルーム、リハーサル室、音楽練習室等
事業主体 … 横浜市
運営主体 … 財団法人横浜市芸術文化振興財団・東急グループ・株式会社東京舞台照明共同事業体

// 横浜ランドマークタワー（25街区）

日本一の超高層ビルで、地区全体のスカイラインの頂点を形成しています。オフィス、ホテル、商業に加え、展望フロアや多目的ホールなどを持つ複合施設です。ショッピングモールは、クイーン軸の一部を形成しています。



着工 … 1990(平成2)年3月
オープン … 1993(平成5)年7月(ホテル:9月)
敷地面積 … 約 38,000m²
延床面積 … 約392,000m²
規模 … 高層棟:地上70階、地下3階、高さ約296m
低層棟:地上5階(一部8階)、地下4階
施設内容 … 高層棟:オフィス、横浜ロイヤルパークホテル(客室603室)、展望フロア「スカイガーデン」等
低層棟:店舗、ランドマークホール(500人収容)、ドックヤードガーデン等
事業主体 … 三菱地所株式会社

■ドックヤードガーデン

1896(明治29)年に竣工した旧横浜船渠(株)第二号ドックを解体、復元し、広場として活用しています。現存する石造りの商船用ドックとしては最古のもので、国の重要文化財、横浜市認定歴史的建造物に指定されています。

オープン … 1993(平成5)年7月
規模 … 地下2階、底部:長さ約100m、幅約14m、深さ約10m
施設内容 … 野外イベントスペース
事業主体 … 三菱地所株式会社

// クロスゲート（26街区）

桜木町駅前に立地する複合商業施設で、地区内初のビジネスホテルのほか、オフィス、商業施設などで構成されています。



着工 … 1998(平成10)年4月
オープン … 2000(平成12)年10月
敷地面積 … 約 3,300m²
延床面積 … 約37,000m²
規模 … 地上25階、地下2階、高さ約100m
施設内容 … オフィス、店舗
横浜桜木町ワシントンホテル(客室553室)等
事業主体 … オリックス不動産投資法人

// 横浜桜木郵便局（27街区）

郵便制度発足の翌年1870(明治3)年に開局した由緒ある横浜桜木郵便局の歴史と伝統を同地に継承しています。通常の郵便局機能のほか、本部機能の一部も担っています。



着工 … 1996(平成8)年4月
オープン … 1997(平成9)年4月
敷地面積 … 約1,100m²
延床面積 … 約6,650m²
規模 … 地上7階、高さ約34m
施設内容 … 無集配普通郵便局等
事業主体 … 郵便局株式会社

中央地区

// 富士ソフトビル (27街区)

富士ソフト(株)の本社ビルで、フロアごとにデザインが異なるオフィス空間が特徴です。桜木町駅前からペデストリアンデッキで接続しています。

着工 ... 2002(平成14)年4月
オープン ... 2004(平成16)年3月
敷地面積 ... 約2,800m²
延床面積 ... 約30,000m²
規模 ... 地上21階、地下2階、高さ約105m
施設内容 ... オフィス、店舗、ギャラリー等
事業主体 ... 富士ソフト株式会社



// みなとみらい21-28街区プロジェクト(仮称) (28街区)

建設中 桜木町駅前広場に面して、ホテル、シネマコンプレックス、商業、オフィスなどが集積する複合施設を建設中です。

着工 ... 2007(平成19)年9月
竣工 ... 2009(平成21)年9月(予定)
敷地面積 ... 約10,800m²
延床面積 ... 約108,400m²
規模 ... 地上19階、地下1階、高さ約94m
施設内容 ... 店舗、ホテル、シネマコンプレックス、オフィス等
事業主体 ... 株式会社テーオーエー



イメージ

// 県民共済プラザビル (29街区)

神奈川県民共済生活協同組合が本部機能と結婚式場やホールなどの会員利用施設を集積しました。動く歩道からペデストリアンデッキで接続しています。

着工 ... 2002(平成14)年5月
オープン ... 2004(平成16)年3月
敷地面積 ... 約1,600m²
延床面積 ... 約16,000m²
規模 ... 地上14階、地下2階、高さ約70m
施設内容 ... オフィス、県民共済みらいホール(300席)
結婚式場等
事業主体 ... 神奈川県民共済生活協同組合



// 横浜銀行本店ビル (30街区)

横浜銀行の本店ビルとして、業務の多様化に対応しています。また、多目的ホールなどの施設も設けられています。

着工 ... 1990(平成2)年12月
オープン ... 1993(平成5)年9月
敷地面積 ... 約8,000m²
延床面積 ... 約86,000m²
規模 ... 高層棟:地上28階(低層棟:地上4階)地下3階、高さ約152m
施設内容 ... 高層棟:オフィス、店舗等
低層棟:ほざんホール・ヴィアマーレ(500人収容)等
事業主体 ... 株式会社横浜銀行



// 日石横浜ビル (30街区)

機能性、快適性、安全性を融合させたオフィスビルです。ホールやサービスステーションも設けられ、国の機関・雇用・能力開発機構も入居しています。

着工 ... 1994(平成6)年7月
オープン ... 1997(平成9)年7月
敷地面積 ... 約6,600m²
延床面積 ... 約75,000m²
規模 ... 地上30階、地下2階、高さ約133m
施設内容 ... オフィス、店舗、日石横浜ホール(400人収容)
会議室、サービスステーション等
事業主体 ... 新日本石油株式会社、新日石不動産株式会社



// みなとみらい21クリーンセンター (31街区)

各施設から排出される廃棄物を空気の流れを利用して輸送システムにより収集する施設です。各施設の投入口から投入された廃棄物は共同溝等に収容された輸送管を経て当施設へ送られ、焼却工場へ車両輸送されます。

着工 ... 1988(昭和63)年4月
竣工 ... 1991(平成3)年4月(稼働開始:5月)
敷地面積 ... 約2,000m²
延床面積 ... 約6,700m²
規模 ... 地上7階、地下1階、高さ約40m
施設内容 ... 廃棄物管路収集施設
事業主体 ... 横浜市



■ みなとみらい21リサイクルシステム

廃棄物の減量化と資源化を促進するため、地区内の事業者が共同事業として、古紙のリサイクル活動を具体化しています。

// けいゆう病院 (32街区)

「アメニティ」・「ホスピタリティ」・「インターナショナリティ」の3つのテーマに基づいた快適な医療環境を備えた地区内唯一の総合病院です。

着工 ... 1993(平成5)年2月
オープン ... 1996(平成8)年1月
敷地面積 ... 約8,000m²
延床面積 ... 約34,500m²
規模 ... 地上13階、地下3階、高さ約60m
施設内容 ... 診療施設(病床数410床)、店舗等
事業主体 ... 財団法人神奈川県警友会



// 神奈川県警察みなとみらい分庁舎 (32街区)

戸部警察署みなとみらい交番があり、地区内警備の拠点となっています。国際会議や大規模イベント開催時には、警護・警備の指揮所をはじめ、部隊待機も可能です。

着工 ... 1998(平成10)年11月
オープン ... 2000(平成12)年3月
敷地面積 ... 約580m²
延床面積 ... 約1,430m²
規模 ... 地上4階、地下2階、高さ約20m
施設内容 ... 交番等
事業主体 ... 警察共済組合神奈川県支部



// みなとみらいビジネススクエア (33街区)

みなとみらい駅に地下通路で直結したオフィスビルです。東京海上日動火災保険(株)が自社使用するとともに、テナントオフィスとしても使用しています。

着工 ... 2002(平成14)年7月
オープン ... 2004(平成16)年9月
敷地面積 ... 約3,300m²
延床面積 ... 約29,100m²
規模 ... 地上14階、地下2階、高さ約60m
施設内容 ... オフィス、店舗等
事業主体 ... 東京海上日動火災保険株式会社



// MMパークビル (33街区)

みなとみらい駅に直結し、利便性に優れたオフィスビルです。緑豊かな中庭や屋上に小型風力発電機を設置するなど、環境への新しい取組も行われています。

着工 ... 2006(平成18)年5月
オープン ... 2007(平成19)年12月
敷地面積 ... 約6,800m²
延床面積 ... 約52,000m²
規模 ... 地上16階、地下1階、高さ約72m
施設内容 ... オフィス、店舗等
事業主体 ... 三菱地所株式会社



// みなとみらいODKビル(仮称) (33街区)

建設中 けやき通りに面し、みなとみらい駅に直結したオフィスビルで、1階には広場と連続した開放的な空間の設置も計画されています。

着工 ... 2007(平成19)年9月
竣工 ... 2010(平成22)年4月(予定)
敷地面積 ... 約10,100m²
延床面積 ... 約95,200m²
規模 ... 地上21階、地下2階、高さ約100m
施設内容 ... オフィス、店舗等
事業主体 ... オーディーカー特定目的会社



イメージ

// 横浜美術館 (36街区)

近・現代美術を対象とした総合美術館です。「観る」だけでなく「創る」、「学ぶ」という要素を加えた新しいタイプの美術館で、国際的・文化的な芸術活動の拠点となっています。



// 三菱重工横浜ビル (37街区)

三菱重工業(株)が入居するとともにテナントオフィスとしても使用しています。また、科学技術を親しみやすく紹介した展示施設「三菱みなとみらい技術館」が併設されています。

着工 ... 1992(平成4)年4月
オープン ... 1994(平成6)年6月
敷地面積 ... 約10,000m²
延床面積 ... 約110,900m²
規模 ... 地上33階、地下2階、高さ約152m
施設内容 ... オフィス、店舗、三菱みなとみらい技術館等
事業主体 ... 三菱重工業株式会社



// リーフみなとみらい (42街区)

家具・インテリアのショールームをメインに、各種専門店やカフェを備えた商業施設です。1階のアトリウムは、コミュニティースペースとなっています。

着工 ... 2002(平成14)年4月
オープン ... 2004(平成16)年4月
敷地面積 ... 約5,500m²
延床面積 ... 約47,700m²
規模 ... 地上12階、地下4階、高さ約70m
施設内容 ... ショールーム、店舗、変電所等
事業主体 ... 有限会社シルクポート、みずほ信託銀行株式会社



// モリモトMM21-43街区PJ(仮称) (43街区)

計画中 みなとみらい大通りといちょう通りに面した立地を活かし、周辺環境との調和に配慮したオフィスビルを計画しています。

着工 ... 2008(平成20)年6月(予定)
竣工 ... 2010(平成22)年3月(予定)
敷地面積 ... 約7,800m²
延床面積 ... 約70,000m²
規模 ... 地上17階、地下2階、高さ約86m
施設内容 ... オフィス、店舗等
事業主体 ... 株式会社モリモト



イメージ

// アルカエフ (44街区)

ホームセンターや生鮮食料品店、飲食店などで構成された生活をサポートする商業施設です。障害者が参加するNPOのコミュニティー・サロンも併設されています。

着工 ... 2002(平成14)年10月
オープン ... 2003(平成15)年4月
敷地面積 ... 約19,200m²
延床面積 ... 約13,100m²
規模 ... 地上2階
施設内容 ... 店舗等
事業主体 ... 株式会社横浜都市みらい



// 横浜メディアタワー (41街区)

(株)NTTドコモの情報・通信機能が集約されています。また、21階には、横浜市防災行政用無線統制室が設けられています。

着工 ... 1985(昭和60)年12月	展示面積 ... 約3,000m ²
オープン ... 1989(平成元)年11月	施設内容 ... 展示室、レクチャーホール(240席)
敷地面積 ... 約19,800m ²	ミュージアムショップ、美術図書室、アトリエ等
延床面積 ... 約26,800m ²	事業主体 ... 横浜市
規模 ... 地上8階、高さ約45m	運営主体 ... 財団法人横浜市芸術文化振興財团



// MM42プロジェクト(仮称) (42街区)

計画中 高層のオフィスビルで、低層部には賑わい豊かな商業施設を配した計画です。また、水と緑に充ちた大規模な広場空間を整備します。

着工 ... 2009(平成21)年1月(予定)
竣工 ... 2011(平成23)年6月(予定)
敷地面積 ... 約13,000m²
延床面積 ... 約111,000m²
規模 ... 地上26階、地下2階、高さ約120m(予定)
施設内容 ... オフィス、店舗等
事業主体 ... MM42開発特定目的会社



イメージ

// CSKグループ本社ビル(仮称) (43街区)

計画中 CSKグループの本社、医科学系先端研究施設、インキュベーション施設が入居します。また、低層部には子供向け創作ワークショップ等、グループの社会貢献活動の拠点も整備されます。

着工 ... 2009(平成21)年7月(予定)
竣工 ... 2012(平成24)年2月(予定)
敷地面積 ... 約7,800m²
延床面積 ... 約83,500m²
規模 ... 地上32階、地下2階、高さ約155m
施設内容 ... オフィス、ビジネス支援施設、交流施設、店舗等
事業予定者 ... CSKグループ(株式会社CSKホールディングス、株式会社CSK-TS、CSKファイナンス株式会社)



イメージ

// 横浜ジャックモール (45・46街区)

グランモール公園をはさんでイースト、ウエストの2棟で構成され、各種専門店や飲食店が入った商業施設です。



// パシフィックスクエア横浜みなとみらい(仮称) (46街区)

建設中 みなとみらい大通りに面するオフィスビルです。環境に配慮し、緑豊かな広場を配した施設を建設中です。

着工 … 2007(平成19)年9月
竣工 … 2009(平成21)年9月(予定)
敷地面積 … 約 5,500m²
延床面積 … 約52,300m²
規模 … 地上17階、地下2階、高さ約85m
施設内容 … オフィス、店舗等
事業主体 … 有限会社オーク・デベロップメント



イメージ

// 横浜野村ビル(仮称) (46街区)

計画中 野村総合研究所の新拠点をはじめ、情報関連企業を中心とする業務拠点、外国企業の進出支援機能等で構成するオフィスビル計画です。広場・アトリウムが一体化した緑溢れる憩いの場も整備されます。

着工 … 2009(平成21)年3月(予定)
竣工 … 2011(平成23)年3月(予定)
敷地面積 … 約 9,000m²
延床面積 … 約103,000m²
規模 … 地上29階、地下2階、高さ約150m
施設内容 … オフィス、ビジネス支援施設、店舗等
事業予定者 … NOMURA横浜プロジェクト46



イメージ

// 横浜アンパンマンこどもミュージアム (48街区)

キャラクター「アンパンマン」をテーマにしたミュージアム施設で、ショッピングモールや飲食店が併設されています。

着工 … 2006(平成18)年10月
オープン … 2007(平成19)年4月
敷地面積 … 約6,800m²
延床面積 … 約6,000m²
規模 … 地上3階、高さ約20m
施設内容 … 展示場、店舗等
事業主体 … 株式会社横浜都市みらい、
アンパンマンミュージアム&モール有限責任事業組合



©やなぎだ

// シンクロロン本社ビル (49街区)

建設中 (株)シンクロロンの本社機能とともに、技術開発センターや展示ルームを併設したオフィスビルです。

着工 … 2007(平成19)年5月
竣工 … 2008(平成20)年9月(予定)
敷地面積 … 約1,500m²
延床面積 … 約6,700m²
規模 … 地上6階、地下1階、高さ約35m
施設内容 … オフィス等
事業主体 … 株式会社シンクロロン



イメージ

// GENTO YOKOHAMA (53街区)

シネマコンプレックス、ライブハウス、アミューズメント施設、結婚式場、飲食店などの多様な機能を集積した総合エンタテイメント施設です。

着工 … 2004(平成16)年5月
オープン … 2004(平成16)年11月
敷地面積 … 約14,000m²
延床面積 … 約21,400m²
規模 … 地上5階、一部地下1階、3棟
施設内容 … ライブハウス、シネマコンプレックス、アミューズメント、結婚式場、店舗等
事業主体 … 横浜ブロードキンググループ

(東急不動産株式会社、三菱地所株式会社、株式会社東京放送、株式会社ティーアンドギヴ・ニース)



株式会社セガによる
「総合エンタテイメント施設」
につきましては、
開発計画の中止が発表になりました。

// 横浜みなとみらいスポーツパーク (60街区)

市民のスポーツ振興を目的として、フットサルやサッカーなどのフィールド系スポーツに最適な人工芝を敷設した市民スポーツパークです。



着工 … 2005(平成17)年11月
オープン … 2006(平成18)年7月
敷地面積 … 約15,000m²
延床面積 … 約 760m²
規模 … 地上2階、高さ約10m
施設内容 … 人工芝グラウンド、クラブハウス等
事業主体 … 財団法人横浜市体育協会

// マリノスタウン (61街区)

天然芝のグラウンドやクラブハウス、スタンド棟などが設置されています。プロサッカーチーム「横浜F・マリノス」の活動拠点となる施設です。

着工 … 2005(平成17)年4月
オープン … 2007(平成19)年1月
敷地面積 … 約45,600m²
延床面積 … 約 7,200m²
規模 … 地上3階、高さ約12m
施設内容 … サッカーグラウンド(天然芝 2面、人工芝 2面)、スタンド(約2020席)、クラブハウス、
オフィス、店舗等
事業主体 … 日産グループ(日産自動車株式会社、横浜マリノス株式会社)



// 富士ゼロックス統合R&D拠点施設 (65街区)

建設中 富士ゼロックス(株)の都市型研究開発拠点であり、本社機能を補完する拠点施設を建設しています。



イメージ

着工 … 2008(平成20)年3月
竣工 … 2010(平成22)年3月(予定)
敷地面積 … 約 15,000m²
延床面積 … 約135,300m²
規模 … 地上20階、地下1階、高さ約100m
施設内容 … 研究開発施設
事業主体 … 富士ゼロックス株式会社

// 日産自動車本社ビル (66街区)

建設中 日産自動車(株)が本社機能を移転します。ギャラリーなどを備えたオフィスビルを建設しています。

着工 ... 2007(平成19)年1月
竣工 ... 2009(平成21)年10月(予定)
敷地面積 ... 約10,000m²
延床面積 ... 約92,300m²(駐車場含む)
規模 ... 地上22階、地下2階、高さ約100m
施設内容 ... オフィス、ギャラリー等
事業主体 ... 日産自動車株式会社



イメージ

// 横浜三井ビルディング(仮称) (67街区)

計画中 高層のオフィスビルで、低層部には商業施設や文化交流機能として「世界鉄道模型博物館」が計画されています。

着工 ... 2008(平成20)年夏(予定)
竣工 ... 2011(平成23)年5月(予定)
敷地面積 ... 約7,800m²
延床面積 ... 約89,000m²(予定)
規模 ... 地上29階、地下2階、高さ約138m(予定)
施設内容 ... オフィス、鉄道模型博物館、店舗等
事業主体 ... 三井不動産株式会社



イメージ

// 都市型住宅

(39・40・41・50街区)

■M. M. TOWERS (39街区)

着工 ... 2000(平成12)年9月
竣工 ... 2003(平成15)年10月
敷地面積 ... 約16,300m²
延床面積 ... 約116,200m²
規模 ... 地上30階、地下1階、高さ約100m、3棟
施設内容 ... 分譲集合住宅(全862戸)、店舗等
事業主体 ... 三菱地所株式会社、前田建設工業株式会社

■Brillia Grande みなとみらい (50街区)

着工 ... 2005(平成17)年2月
竣工 ... 2007(平成19)年11月
敷地面積 ... 約8,000m²
延床面積 ... 約73,700m²
規模 ... 地上30階、地下1階、高さ約100m、2棟
施設内容 ... 分譲集合住宅(全555戸)、店舗、ミニシアター等
事業主体 ... 生活協同組合東京住宅供給センターほか

■M. M. TOWERS FORESIS (40街区)

2004(平成16)年11月
2008(平成20)年2月
約20,600m²
約155,100m²
地上30階、地下1階、高さ約100m、2棟
分譲集合住宅(全1206戸)
三菱地所株式会社、東京急行電鉄株式会社
三菱倉庫株式会社

■M. M. MID SQUARE (41街区)

2005(平成17)年5月
2007(平成19)年6月
約10,000m²
約82,000m²
地上31階、地下1階、高さ約100m
分譲集合住宅(全650戸)、店舗等
株式会社ランド、オリックス不動産株式会社
東急不動産株式会社、三井物産株式会社

■パシフィックロイヤルコートみなとみらい (50街区)

オーシャンタワー
2005(平成17)年8月
2007(平成19)年11月
約5,000m²
約45,600m²
地上29階、地下1階、高さ約100m
賃貸集合住宅(全412戸)
ティエイチ開発みなとみらい有限会社

アーバンタワー
2006(平成18)年2月
2008(平成20)年6月(予定)
約5,000m²
約45,700m²
地上29階、地下1階、高さ約100m
賃貸集合住宅(全415戸)
特定目的会社PDみなとみらい

横浜駅東口地区

// 横浜新都市ビル・横浜スカイビル (68街区)

みなとみらい21地区の横浜駅側からの開発起点となる先導的施設です。横浜新都市ビルは、文化・百貨店等の商業など、多様なニーズに応える「複合多目的空間」として、多くの市民に利用されています。横浜スカイビルには、横浜シティ・エア・ターミナル(YCAT)があり、羽田・成田空港に直接アクセスできます。



■横浜新都市ビル

着工 ... 1983(昭和58)年10月
オープン ... 1985(昭和60)年9月
敷地面積 ... 約18,000m²
延床面積 ... 約185,000m²
規模 ... 地上10階、地下3階
施設内容 ... 商業施設(横浜そごう新都市ホール(994人収容)、文化施設、バスターミナル等)
事業主体 ... 横浜新都市センター株式会社、株式会社横浜スカイビル

■横浜スカイビル

1994(平成6)年2月
1996(平成8)年9月
約13,000m²(バースル含む)
約102,000m²
地上30階、地下3階
商業施設(丸井ほか)、オフィス、YCAT等
株式会社横浜スカイビル、横浜新都市センター株式会社

// 横浜海上防災基地（1街区）

東京湾及び関東一円の海上防災拠点です。災害の発生時には、被災者の救援活動などの海上災害応急対策拠点としても機能します。平常時は、特殊救難訓練などの災害を想定した訓練や研修に利用されています。また、展示施設「海上保安資料館横浜館」も敷地内に併設されています。

着工	1992(平成4)年
竣工	陸上施設:1995(平成7)年 海上施設:1996(平成8)年
敷地面積	約27,000m ²
延床面積	約13,300m ²
規模	地上4階、地下1階
施設内容	オフィス、訓練施設、船艇施設、海上保安資料館横浜館等
事業主体	海上保安庁第三管区海上保安本部



// 赤レンガ倉庫（2街区）

歴史的建造物「赤レンガ倉庫」が、改修工事を経て、文化・商業施設として利用されています。「港の賑わいと文化を創造する空間」をコンセプトに、市民文化の活動拠点である1号館、飲食店・店舗が集まった2号館及びイベント広場が一体となって新たな賑わいを創出しています。

改修工事着手	1994(平成6)年6月	オープン	2002(平成14)年4月
敷地面積	約14,000m ²	事業主体	横浜市
1号館(文化施設)			
延床面積	5,575m ²	2号館(商業施設)	10,755m ²
規模	地上3階、高さ約18m	地上3階、高さ約18m	面積 約6,500m ²
建築年	明治41～大正2年	明治40～明治44年	野外イベントスペース
施設内容	多目的ホール、多目的スペース、店舗等	店舗等	横浜赤レンガ倉庫共同事業体
運営主体	財団法人横浜市芸術文化振興財団	株式会社横浜赤レンガ	



// W Yokohama（4街区）

計画中 水際線に面する新港地区に質の高いサービスを提供するラグジュアリーライフスタイルのホテルを整備します。

着工	2008(平成20)年9月(予定)
オープン	2010(平成22)年冬(予定)
敷地面積	約7,000m ²
延床面積	約41,000m ²
規模	地上8階、地下2階(予定)
施設内容	ホテル、店舗等
事業主体	合同会社ニューポート・デベロップメント



イメージ

// JICA横浜国際センター（11-1街区）

(独)国際協力機構(JICA)の神奈川県における総合窓口として国際協力をしています。また、日本の海外移住の歴史と現在を伝える「海外移住資料館」が併設されています。



着工	2000(平成12)年11月
オープン	2002(平成14)年12月
敷地面積	約4,500m ²
延床面積	約16,000m ²
規模	地上8階、地下1階
施設内容	JICAプラザ、研修・宿泊室(108室)、図書資料室、海外移住資料館等
事業主体	独立行政法人国際協力機構(JICA)

// 横浜みなとみらい万葉倶楽部（11-3街区）

横浜港を一望できる総合温泉リゾート施設です。神奈川県内の源泉から運搬した温泉を利用した大浴場や露天風呂、食事処のほか、宿泊施設も備えています。

着工	2004(平成16)年3月
オープン	2005(平成17)年6月
敷地面積	約4,100m ²
延床面積	約20,600m ²
規模	地上8階
施設内容	大浴場、露天風呂、リラクゼーション施設、宴会場、客室(約60室)等
事業主体	万葉倶楽部株式会社



// 横浜ワールドポーターズ（12・14街区）

首都圏初の輸入促進商流施設(FAZ指定)です。世界各国の商品を扱った店舗やシネマコンプレックスなどのほか、横浜ワールドビジネスサポートセンターや会議室なども設置されています。



着工	1997(平成9)年12月
オープン	1999(平成11)年9月
敷地面積	約20,000m ²
延床面積	約100,400m ² (駐車場含む)
規模	地上6階・駐車場部:9階・地下1階
施設内容	卸・小売店舗、シネマコンプレックス、オフィス、会議室等
事業主体	株式会社横浜インポートマート

// 横浜国際船員センター「ナビオス横浜」（13街区）

船員、海事関係者の憩いと活動の拠点となる宿泊施設です。赤レンガ倉庫と汽車道をつなぐ通景空間を確保するため、門型の構えをした特徴的な建物です。

着工	1997(平成9)年12月
オープン	1999(平成11)年10月
敷地面積	約4,300m ²
延床面積	約11,700m ²
規模	地上10階、地下1階、高さ約44m
施設内容	客室(135室)、店舗、会議室等
事業主体	財団法人日本船員厚生協会



// よこはまコスモワールド（15街区ほか）

世界最大級の時計機能を持つ大観覧車「コスモクロック21」をシンボルとした都市型遊園地です。



敷地面積	約22,700m ²
施設内容	アミューズメント施設、店舗等
事業主体	泉陽興業株式会社

みなとみらい21 事業の経過

1965(昭和40)年

2月 横浜市が「6大事業」の一つとして「都心部強化事業」を発表

1978(昭和53)年

11月 横浜市都心臨海部総合整備計画調査委員会(八十島義之助委員長)が発足

1979(昭和54)年

12月 横浜市都心臨海部総合整備計画調査委員会が基本構想を報告

1980(昭和55)年

3月 三菱重工業(株)横浜造船所の移転が決定

1981(昭和56)年

7月 横浜市が「都心臨海部総合整備基本計画(中間案)」を発表
横浜市都心臨海部総合整備事業推進本部が発足

10月 計画及び事業の名称を「みなとみらい21」に決定

1983(昭和58)年

2月 土地区画整理事業などの都市計画決定

3月 三菱重工業(株)横浜造船所の移転完了

8月 帆船日本丸の横浜市移管が決定

11月 公有水面埋立免許に係る運輸大臣の認可

土地区画整理事業に係る建設大臣の事業認可(35.1ha)

みなとみらい21事業着工

1984(昭和59)年

2月 みなとみらい21埋立事業礎石沈定式

7月 (株)横浜みなとみらい21設立



帆船日本丸、一般公開開始
1985(昭和60)年

1985(昭和60)年

4月 日本丸メモリアルパーク一部供用開始

帆船日本丸の一般公開開始

9月 横浜新都市ビルオープン(1983年着工)

1986(昭和61)年

10月 みなとみらい21熱供給(株)設立

1987(昭和62)年

6月 (株)横浜国際平和会議場設立

7月 土地区画整理事業の事業計画について変更認可(63.4haに拡大)

8月 中央地区第一工区(43ha)埋立竣工認可

12月 横浜(みなとみらい21地区)に、国立横浜国際会議場の建設を閣議で了解

1988(昭和63)年

1月 (株)横浜国際平和会議場に対し、国が民活法適用対象施設として、会議場施設(会議場、展示場)を認定

4月 みなとみらい21中央地区土地区画整理事業区域の一部に仮換地を指定(63.4ha)

7月 みなとみらい21街づくり基本協定を締結

10月 新港地区(一文字)公有水面埋立免許の取得

1989(平成元)年

1月 土地区画整理事業の事業計画について変更認可(74.3haに拡大)

2月 桜木町新駅前広場の供用開始

3月 みなとみらい21中央地区地域冷暖房施設センタープラント竣工

火入れ式

動く歩道竣工

横浜博覧会(YES'89)開幕(~10月)

横浜マリタイムミュージアムオープン

臨港パーク一部供用開始

美術の広場オープン

横浜高速鉄道(株)設立



横浜博覧会 YES'89 開催
1989(平成元)年



着工前のみなとみらい21地区 1980(昭和55)年



1983(昭和58)年



着工進む施設建設 1994(平成6)年

5月 みなとみらい21中央地区の町名、住居表示を「みなとみらい」に決定
旧国鉄高島ヤード部の土地利用計画が、国鉄清算事業団の資産処分審議会で承認

10月 みなとみらい21中央地区地区計画の都市計画決定

11月 横浜美術館正式オープン(1985年着工)

1990(平成2)年

4月 横浜高速鉄道(株)がみなとみらい線の事業免許を取得

1991(平成3)年

5月 都市廃棄物処理システム稼働

7月 パシフィコ横浜(横浜国際平和会議場)竣工(1989年着工)

8月 ヨコハマグランドインター・コンチネンタルホテルオープン

(1988年着工)

国際熱帯木材機関(ITTO)の本部をパシフィコ横浜に移転

10月 パシフィコ横浜展示ホール竣工(1989年着工)

11月 みなとみらいいばかりさん橋竣工(1991年着工)

テレポートよこはま91(世界テレポート連合第7回総会)の開催

1992(平成4)年

2月 アジア太平洋都市間協力ネットワーク(CITYNET)パシフィコ横浜に事務局を開設

3月 旧国鉄高島ヤード部等(21.9ha)を土地区画整理事業区域に編入
横浜市と大蔵省、赤レンガ倉庫・用地の交換契約を締結

5月 みなとみらいランプ全方向供用開始

7月 横浜市企業等誘致推進本部設置

1993(平成5)年

2月 横浜業務核都市基本構想を国から承認

6月 (財)ケーブルシティ横浜設立

7月 横浜ランドマークタワーオープン(1990年着工)

9月 (株)都市みらい整備センター(現:横浜都市みらい)設立

横浜銀行本店ビルオープン(1990年着工)

横浜ロイヤルパークホテルオープン

12月 みなとみらい21事業促進策に関する委員会(八十島義之助委員長)が発足

1994(平成6)年

4月 国際橋開通(国際大通り)

国立横浜国際会議場オープン(1991年着工)

5月 みなとみらい21事業促進策について第一次答申

6月 三菱重工横浜ビルオープン(1992年着工)

7月 高島地区(用品庫ブルー)公有水面埋立免許の取得

12月 首都高速湾岸線開通(羽田~ベイブリッジ)

1995(平成7)年

2月 土地区画整理事業の事業計画について変更認可(平成15年度)
清算期間5年を含むまで期間延長

4月 横浜海上防災基地完成(1992年着工)

みなとみらい21総合案内所オープン

新港地区(一文字)埋立竣工認可

8月 第1回みなとみらい21地区合同防災訓練実施

1996(平成8)年

1月 けいゆう病院オープン(1993年着工)

2月 新港地区(突堤間)公有水面埋立免許の取得

9月 横浜スカイビルオープン(1994年着工)

11月 高島地区(用品庫ブルー)埋立竣工認可



1989(平成元)年

1997(平成9年)

- 4月 新港地区地区計画の都市計画決定
横浜桜木郵便局オープン
(1996年着工)
6月 みなとみらい21中央地区地域冷暖房施設第2プラント竣工
(1994年着工)
7月 クイーンズスクエア横浜オープン(1994年着工)
日石横浜ビルオープン(1994年着工)
クロス・パティオ供用開始
みなとみらい大通り一部暫定2車線区間を含め全線開通
汽車道オープン
8月 パン・バシフィック ホテル 横浜(現:パン・バシフィック 横浜ベイホテル東急)オープン



クイーンズスクエア横浜オープン
クイーン輪完成 1997(平成9年)

1998(平成10年)

- 3月 新港地区(突堤間)埋立竣工認可
6月 横浜みなとみらいホールオープン(小ホール2月)
10月 駐車場案内システム稼働

1999(平成11年)

- 3月 土地区画整理事業の事業計画について変更認可(平成22年度清算期間5年含む)まで期間延長及び事業区域を101.6haに拡大)
5月 横浜メディアタワーオープン
(通信用タワー10月)(1997年着工)
9月 新港地区街開き
横浜ワールドポーターズオープン(1997年着工)
運河パークオープン
赤レンガパーク一部供用開始
10月 横浜国際船員センター「ナビオス横浜」オープン(1997年着工)
雇用・能力開発機構が日石横浜ビルに移転
11月 グランモール公園全面オープン
12月 新港サークルウォーク供用開始



新港地区街開き 1999(平成11年)

2000(平成12年)

- 3月 神奈川県警察みなとみらい分庁舎オープン
(1998年着工)
10月 クロスゲートオープン(1998年着工)



横浜トリエンナーレ2001
2001(平成13年)

2001(平成13年)

- 4月 新港パークオープン
7月 パシフィコ横浜展示ホール拡張(1999年着工)
9月 横浜トリエンナーレ2001開催

2002(平成14年)

- 3月 山下臨港線プロムナードオープン
桜木町駅前歩行者広場完成
4月 赤レンガ倉庫・パークオープン(赤レンガ倉庫活用工事2000年着工)
5月 FIFAワールドカップTM開催(国際メディアセンター設置)
12月 JICA横浜国際センターオープン(2000年着工)

2003(平成15年)

- 9月 土地区画整理事業の事業計画について変更認可(101.8haに拡大)
10月 M.M.TOWERS竣工(2000年着工)

2004(平成16年)

- 2月 みなとみらい線開通(1992年着工)
3月 ピア赤レンガオープン(2004年着工)



1994(平成6年)



1997(平成9年)



2008(平成20年)

- 富士ソフトABCビル(現:富士ソフトビル)オープン(2002年着工)
県民共済プラザビルオープン(2002年着工)

- 4月 「横浜市企業立地等促進特定地域における支援措置に関する条例(企業立地促進条例)」施行
リーフみなとみらいオープン(2002年着工)

- 9月 みなとみらいビジネススクエアオープン(2002年着工)
55・56街区の事業予定者として(株)セガが決定

- 11月 GENTO YOKOHAMAオープン(2004年着工)

2005(平成17年)

- 6月 横浜みなとみらい万葉俱楽部オープン(2004年着工)

- 11月 第25回全国豊かな海づくり大会開催
横浜駅東口ペデストリアンデッキ着工

- 12月 土地区画整理事業の事業計画について変更認可

2006(平成18年)

- 2月 パシフィックロイヤルコートみなとみらいアーバンタワー着工
4街区の事業予定者として「エイ・ピイホテルアンドリゾート」グループが決定
57・58街区の事業予定者として(株)セガが決定

- 6月 土地区画整理事業換地処分公告

- 7月 横浜みなとみらいスポーツパークオープン(2005年着工)

- 10月 高島二丁目連絡デッキ着工

- 11月 象の鼻パーク(仮称)整備着工

2007(平成19年)

- 1月 日産自動車本社ビル着工
マリノスタウンオープン(2005年着工)

- 2月 国土交通省関東地方整備局京浜港湾事務所復帰移転工事竣工(2006年着工)

- 42街区の事業予定者として丸紅(株)・三菱商事(株)が決定
67街区の事業予定者として三井不動産(株)が決定

- 4月 横浜アンパンマンこどもミュージアムオープン(2006年着工)

- 5月 シンクロン本社ビル着工

- 6月 M.M.MID SQUARE竣工(2005年着工)

- 7月 高島中央公園オープン(2006年着工)

- 9月 パシフィックスクエア横浜みなとみらい(仮称)着工

- みなとみらい21-28街区プロジェクト(仮称)着工

- みなとみらいODKビル(仮称)着工

- 10月 43街区の事業予定者としてCSKグループが決定

- 46街区の事業予定者としてNOMURA横浜プロジェクト46が決定

- 11月 Brillia Grandeみなとみらい竣工(2005年着工)

- パシフィックロイヤルコートみなとみらいオーシャンタワー竣工(2005年着工)

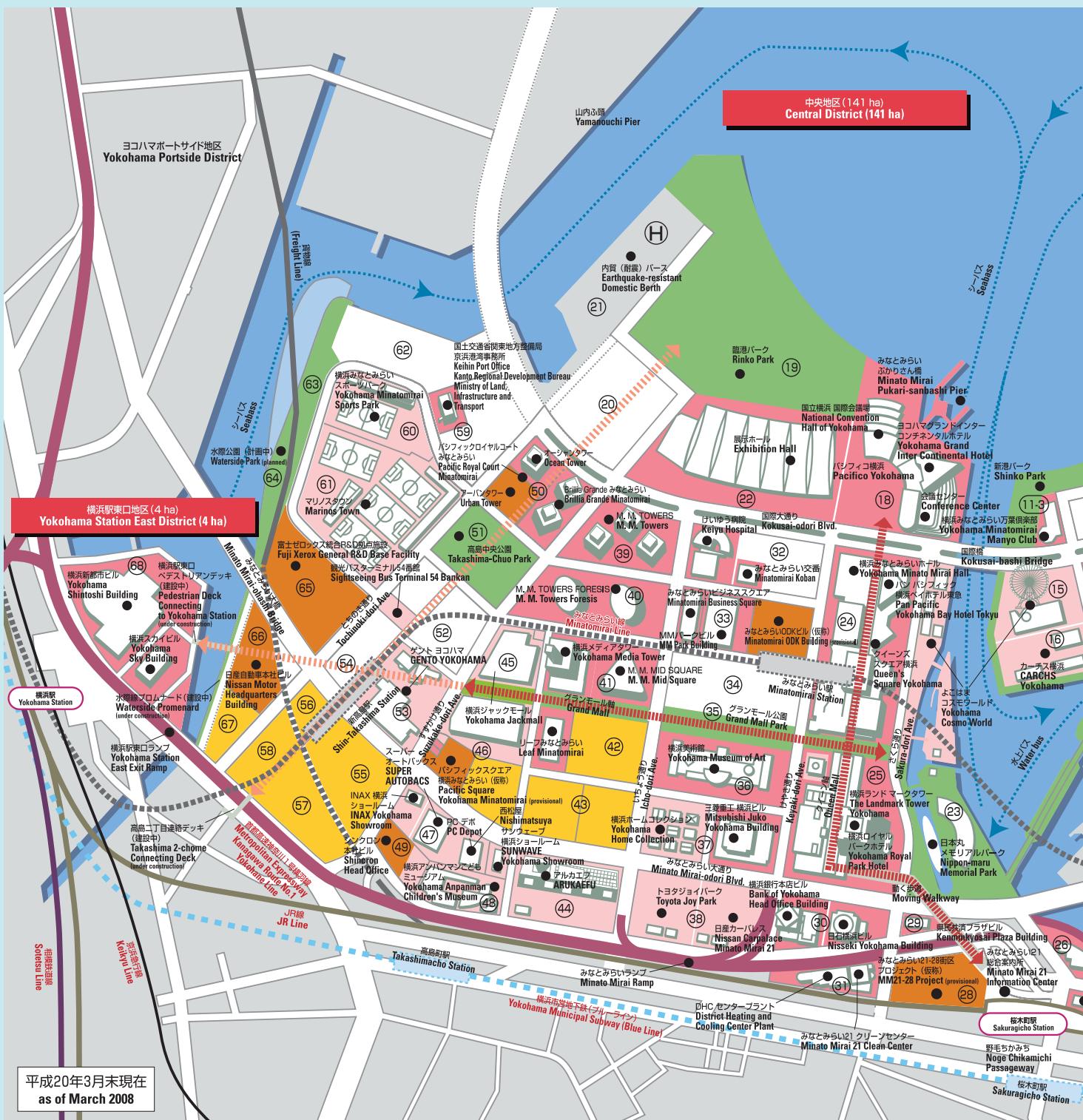
- 12月 MMパークビルオープン(2006年着工)

2008(平成20年)

- 2月 M.M.TOWERS FORESIS竣工(2004年着工)

- 3月 富士ゼロックス統合R&D拠点施設着工

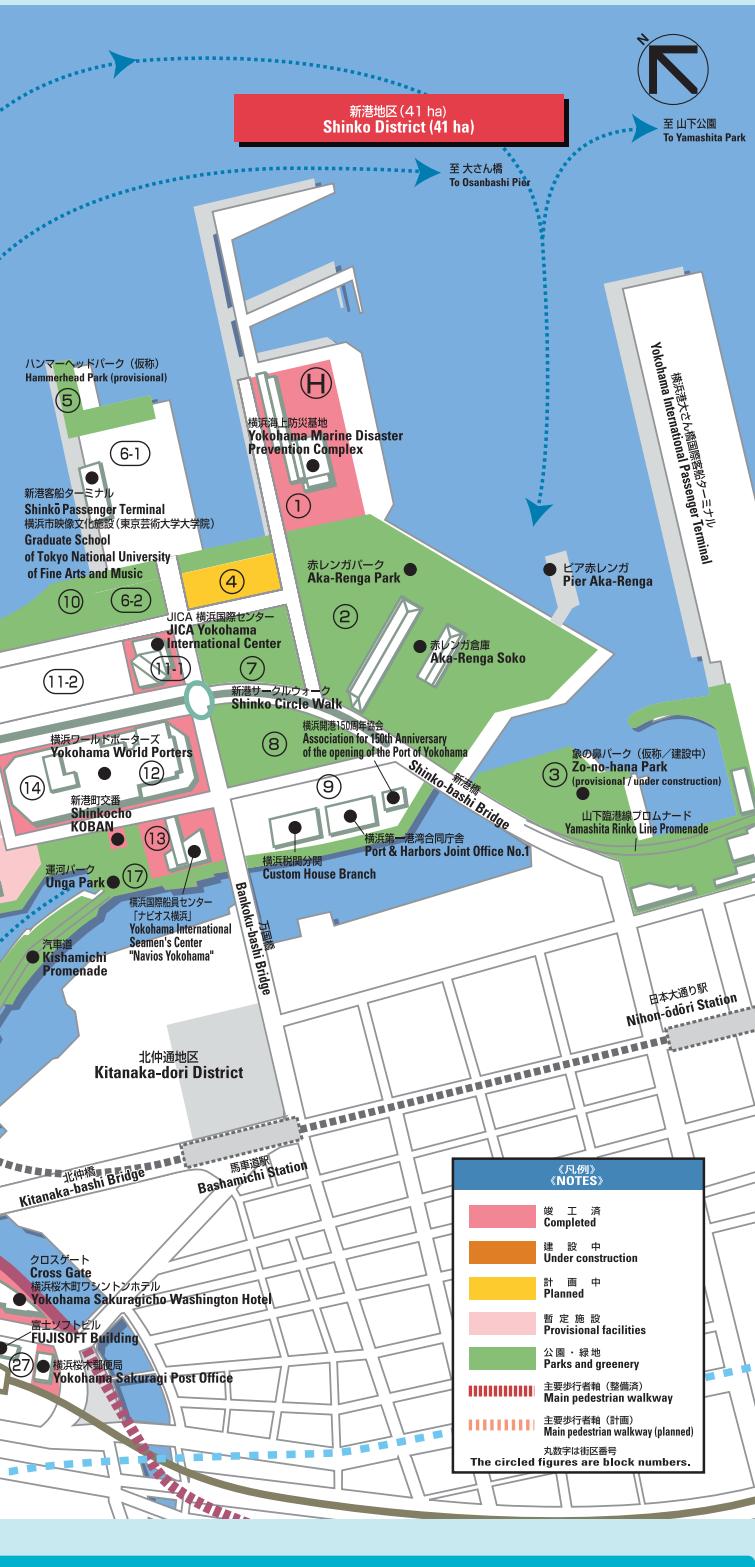
みなとみらい21 開発状況図



// 進出企業への支援策 【横浜市企業立地促進条例による支援措置制度】 www.city.yokohama.jp/me/keizai/yuchi/support/

特定地域	事業の分野(対象事業者)	投下資本額の条件	市税税率の特例	助成金の交付 ^{注2}
みなとみらい 21地域 ^{注1}	・土地又は建物を取得し新たに事業所を設置する者 ・規則で定める事業を行う者のうち、事業所の賃借に併せて設備を取得する者 ・事業所設置を主たる目的とする開発を行う者 (敷地面積2,500m ² 以上で、市外企業又は事業所を増設する市内企業への賃貸)	10億円以上50億円未満 (中小企業:1億円以上5億円未満)	固定資産税・都市計画税 税率1/2(5年間)	
		50億円以上 (中小企業:5億円以上)	固定資産税・都市計画税 税率1/2(5年間)	投下資本額の10% (限度額:50億円)

問い合わせ先: 横浜市都市整備局みなとみらい21推進課 TEL 045 671 3517
横浜市企業立地促進条例の適用又は神奈川県助成制度の対象となる不動産は不動産取得税の軽減措置を受けることができます。 問い合わせ先: 横浜県税事務所課第二課 TEL 045 651 1471
この制度のほかにも、横浜市に進出する企業のための助成・融資制度があります。 問い合わせ先: 横浜市経済観光局誘致・国際経済課 TEL 045 671 2594



開発事業者募集予定街区

横浜市が今後開発事業者の募集を予定している街区の情報です。

具体的な募集要件等は、街区ごとに募集要項で別途定めます。

募集を開始した場合は、募集情報を「横浜みなとみらい21公式ウェブサイト」に掲載します。(www.minatomirai21.com/development/)

問い合わせ先：横浜市都市整備局みなとみらい21推進課

TEL 045 671 3517

街区番号	敷地面積	用途地域 等	その他
11 2街区	約1.3ha	商業地域 容積率400% 建ぺい率 80% 臨港地区	みなとみらい21新港地区地区計画 みなとみらい21新港地区並み景観ガイドライン
20街区	約2.2ha		
59街区	約1.6ha	商業地域 容積率600% 建ぺい率 80%	みなとみらい21中央地区地区計画 みなとみらい21中央地区 都市景観形成ガイドライン
62街区	約2.2ha	商業地域 容積率400% 建ぺい率 80% 臨港地区	みなとみらい21街づくり基本協定

独立行政法人都市再生機構が所有する土地については、下記にお問い合わせ下さい。
問い合わせ先：都市再生機構募集販売本部市街地用地販売推進室

TEL 03 3347 0496

株式会社 横浜みなとみらい21

会社概要

社名 株式会社 横浜みなとみらい21
代表者 代表取締役社長 小椋 進
資本金 11億円

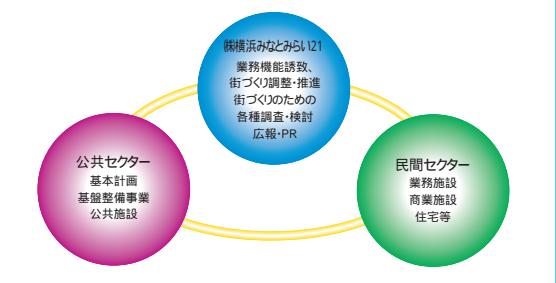
業務内容

1. 業務機能誘致業務
2. 街づくり調整・推進業務
3. 電波障害対策・綠化推進・リサイクル推進
4. 地区内施設整備の調整
5. 街づくりのための各種調査・検討
6. 広報・PR事業
7. 公共施設等の管理業務

事業推進主体とその役割

事業推進主体	事業
公共セクター	横浜市 事業の全体計画、総合調整、臨海部土地造成事業（埋立事業）、港湾整備事業（緑地、道路等港湾施設の整備）、都市廃棄物処理システム、道路・公園・共同溝・下水道の整備、美術館等公共施設の建設等
	国、県 公共施設の建設等
	都市再生機構 土地造成事業等、道路等の整備
第三セクター	㈱横浜みなとみらい21 業務機能誘致、街づくり調整・推進、各種調査・検討、広報・PR、公共施設等の管理業務
	㈱横浜国際平和会議場 会議施設等の建設・運営
	みなとみらい21熱供給㈱ 熱供給事業
民間セクター	横浜高速鉄道㈱ みなとみらい線の建設・運営
	(財)カーブリッジ横浜 電波障害対策、CATV施設の建設・運営
業務施設、商業施設、文化施設等の建設	

(株)横浜みなとみらい21の役割



注1 その他の特定地域：横浜駅周辺地域、関内周辺地域、新横浜都心地域、京浜臨海部地域、臨海南部工業地域、内陸南部工業地域、内陸北部工業地域、港北ニュータウン地域
[地域により、対象となる事業分野が定められています]

注2 横浜市と神奈川県の助成制度を併用する際の助成率と上限額

・横浜市の助成額は、対象投下資本額の3%、上限額15億円

・神奈川県の助成額は、県市協議により、県要綱に基づき基本助成額の10(15)%、上限10(20)億円から各々10%を減額した額()内は研究施設の新設又は増設の場合]

県助成制度問い合わせ先：神奈川県商工労働部企業誘致室 TEL 045 210 5573

みなとみらい店 横浜BLITZ向い
minatomirai@rehouse.co.jp

売買 TEL.045-222-3131
賃貸 TEL.045-222-3133
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい4-4-3 MYMビル1F

各店お客様専用

横浜店 ダイヤモンド地下街直結
yokohama@rehouse.co.jp

売買 TEL.045-319-3131
賃貸 TEL.045-311-3130
〒220-0004 横浜市西区北幸1-4-1 天理ビル地下1F

横浜リハウス株式会社 神奈川県知事(9)第8977号 (社)神奈川県宅地建物取引業協会会員
(社)不動産流通経営協会会員 (社)日本住宅建設産業協会会員 (社)首都圏不動産公正取引協議会加盟

- 住まいの売却・購入
 - 住まいの賃貸
 - リハウスサポート**
 - 建物の調査
 - リモデリングサポート
 - 引越しサポート
 - ライフアップサポート
- （インテリア/ハウスクリーニング/etc）



三井不動産販売ネットワーク
リハウスは、三井不動産販売ネットワークのオリジナル・ブランドです。



MINATO MIRAI 21 INFORMATION

みなとみらい21インフォメーション

2008 APRIL VOL. 79

横浜みなとみらい21 公式ウェブサイト www.minatomirai21.com

企画・発行 株式会社 横浜みなとみらい21

横浜市西区みなとみらい2丁目3番5号 クイーンズタワーC11階(〒220 0012) TEL(045)682 0021 FAX(045)682 4400

横浜市都市整備局みなとみらい21推進課

横浜市中区港町1丁目1番地(〒231 0017) TEL(045)671 3501 FAX(045)651 3164

横浜市港湾局資産運用課

横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル(〒231 0023) TEL(045)671 7341 FAX(045)651 7996

発行 2008(平成20)年4月

